

山口県立萩美術館・浦上記念館

◎作品番号は、展覧会場内の番号と一致しますが、陳列の順番とは必ずしも一致しません。

◎展示期間は次の通りです。前期：4月28日(土)～5月13日(日) 後期：5月15日(火)～5月27日(日)

◎作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、展示作品や展示期間が予定外に変更される場合があります。

◎展示作品はすべてリー・ダークスコレクションです。

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
----	-----	----	-------	----	----	----

1 / 江戸浮世絵の誕生 — 初期浮世絵版画

1	衝立のかけ	菱川師宣	横大判墨摺筆彩	延宝後期～ 天和期(1679-84)頃	●	●
2	低唱の後	菱川師宣	横大判墨摺筆彩	延宝後期～ 天和期(1679-84)頃	●	●
3	一の谷合戦の平敦盛	無款(杉村治兵衛)	大大判墨摺絵二枚続 の左 彩筆	貞享～元禄(1684～1700)	●	●
4	松本兵蔵の賈若衆と中村伝九郎の奴	無款(鳥居清信カ)	大大判墨摺絵	元禄12～ 13年(1699-1700)頃	●	●
5	市川役者の鬼打豆	無款(鳥居清倍カ)	大大判丹絵	宝永末～ 正徳期(1709-15)頃	●	●
6	「油やおそめ哥さいもん」お染久松心中	無款(鳥居清倍カ)	大大判丹絵	宝永7年～ 享保元年(1710-16)頃	●	●
7	遊女立姿図	懐月堂度辰	大大判丹絵	正徳期(1711～16)頃	●	●
8	「周之菊児童」	田村吉信	細判漆絵	享保14年(1729)頃	●	●
9	「けいせいなよせ」回り灯籠を見る遊女と禿	無款(奥村政信カ)	大大判丹絵	正徳5～ 享保5年(1715-20)頃カ	●	●
10	尾上菊五郎の文を持つ若衆	奥村政信	幅広柱絵判紅絵	寛保2年～ 寛延3年(1742-50)	●	●
11	「三幅対ひよくの三曲」	西村重長	細判紅摺絵三丁掛	延享3年(1746)頃	●	●
12	蛭狩り	鳥居清広	細判紅摺絵	宝暦期(1751～64)	●	●
13	二代目瀬川菊之丞の八百屋お七	鳥居清満	柱絵判紅摺絵	宝暦11年～ 明和4(1761-67)年	●	●

2 / 錦絵の創生と展開

14	やつし雲の絶間姫	無款(小松軒カ)	中判錦絵	明和元～2年(1764-65)頃	●	●
15	やつし孫康	無款(鈴木春信)	中判錦絵	明和2年(1765)	●	●
16	お百度参り	鈴木春信	中判錦絵	明和2年(1765)	●	●
17	やつし通小町	鈴木春信	中判錦絵	明和4年(1767)頃	●	●
18	「風流江戸八景 両国橋夕照」	鈴木春信	中判錦絵	明和5年(1768)頃	●	●
19	「風俗四季歌仙 神楽月」	鈴木春信	中判錦絵	明和5年(1768)頃	●	●
20	雪を見ながら三味線をひく遊女	鈴木春信	中判錦絵	明和5～6年(1768～69)頃	●	●
21	鷺娘	無款(鈴木春信)	中判錦絵	明和3～4年(1766～67)頃	●	●
22	見立業平東下り	鈴木春信	中判錦絵	明和4～5年(1767～68)頃	●	●

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
23	禿の雪まろげ	春重(司馬江漢)	中判錦絵	明和7年(1770)頃	●	●
24	「雛形若菜の初模様 中近江屋内半太夫」	磯田湖龍斎	大判錦絵	安永5年(1776)頃	●	
25	「雛形若菜の初模様 丁子屋内ひな鶴」	磯田湖龍斎	大判錦絵	安永9～10年(1780～81)頃		●
26	二代目市川高麗蔵の雁金文七と 嵐音八のあんばいよし六兵衛	一筆斎文調	中判錦絵	明和5年(1768)	●	●
27	二代目市川雷蔵の若侍	一筆斎文調	細判錦絵	明和7年(1770)頃	●	●
28	二代目中村助五郎の又野の五郎	勝川春章	細判錦絵	明和7年(1770)	●	●
29	四代目市川団十郎の旅の僧	勝川春章	細判錦絵	明和7年(1770)頃	●	●
30	五代目市川団十郎の悪僧	勝川春章	細判錦絵	明和8年(1771)頃	●	●
31	初代中村野塩の夫婦饅頭売	勝川春章	細判錦絵	安永6年(1777)	●	●
32	九代目市川羽左衛門の暫	勝川春章	細判錦絵	安永7～8年(1778～89)	●	●
33	「東扇」二代目山下金作	勝川春章	倍間判錦絵	安永5～6年(1776～77)	●	●
34	坂東三津五郎	勝川春章	間判錦絵	安永9年～ 天明元年(1780～81)頃	●	●
35	勢見山・越ノ戸 行司岩井嘉七	勝川春好	大判錦絵	寛政元年(1789)頃	●	●
36	「浅草金龍山八境」柳屋	鳥居清長	中判錦絵	天明2年(1782)頃	●	●
37	三囲の夕立	鳥居清長	大判錦絵三枚続	天明7年(1787)頃	●	●
38	「江戸八景 吉原」	勝川春潮	中判錦絵	天明7～ 寛政2年(1787～90)頃	●	●

### 3 / 黄金期の名品

39	二代目山下金作の小きん	喜多川歌麿	細判錦絵	寛政7年(1795)	●	●
40	「歌撰恋之部 物思恋」	喜多川歌麿	大判錦絵	寛政5～6年(1793～94)頃	●	●
41	「名所腰掛八景」すだれ	喜多川歌麿	大判錦絵	寛政7～8(1795～96)年頃	●	●
42	「松葉楼 中川 哥川 松風」	喜多川歌麿	大判錦絵三枚続	寛政9年(1797)頃	●	●
43	「風流七小町 関寺」	喜多川歌麿	大判錦絵	享和3(1803)年頃	●	●
44	女行列川渡	喜多川歌麿	大判錦絵三枚続	文化元年(1804)頃	●	●
45	「風流五節句」重陽	鳥文斎栄之	大判錦絵	寛政5～6(1793～94)頃	●	●
46	「当世美人合 こきん」	鳥高斎栄昌	大判錦絵	寛政8～10(1796～98)年頃	●	●
47	「とら屋虎丸」嵐龍蔵	勝川春英	細判錦絵	寛政2年(1790)頃	●	●
48	三代目沢村宗十郎の大岸蔵人	勝川春英	大判錦絵	寛政6年(1794)	●	●
49	初代大谷徳次の奴袖助	東洲斎写楽	大判錦絵	寛政6年(1794)	●	●
50	三代目市川八百蔵の田辺文蔵	東洲斎写楽	大判錦絵	寛政6年(1794)	●	●
51	中島和田右衛門のぼうだら長左衛門と 中村此蔵の船宿かな川やの権	東洲斎写楽	大判錦絵	寛政6年(1794)	●	●

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
52	「風流女末広」	歌川豊国	大判錦絵	寛政元年～ 2年(1789～90)頃	●	●
53	「役者舞台之姿絵 あかしや」	歌川豊国	大判錦絵	寛政8年(1796)	●	●
54	「役者舞台之姿絵 きのくにや」	歌川豊国	大判錦絵	寛政6年(1794)	●	●
55	二代目中村仲蔵の松王丸	歌川国政	大判錦絵	寛政8年(1796)	●	●
56	岩井糸三郎の桜丸女房八重	歌川国政	大判錦絵	寛政8年(1796)	●	●

#### 4 / 精緻な摺物の流行とその他の諸相

57	「浅草側 いせ物語 俊満製 九段」	窪俊満	色紙判摺物	文化9年(1812)	●	●
58	「のろま狂言 たぬきつか」	葛飾北斎	小判摺物	享和2～4年(1802～04)頃	●	●
59	「四性ノ内 藤 千珠満珠 藤巻鎌」	葛飾北斎	色紙判摺物	文政5年(1822)頃	●	●
60	「馬尽 馬のす」	葛飾北斎	色紙判摺物	文政5年(1822)	●	●
61	「馬尽 駒下駄」	葛飾北斎	色紙判摺物	文政5年(1822)	●	●
62	「七里ヶ浜ヨリ腰越ヲ眺望」	葛飾北斎	色紙判摺物	文政4年(1821)カ	●	●
63	「本町連十番つゞき」円窓の紅梅・物思う美人	岳亭	色紙判摺物	文政3年(1820)頃	●	●
64	「本町連十番つゞき」万歳	岳亭	色紙判摺物	文政3年(1820)頃	●	●
65	「龍虎二番」	岳亭	色紙判摺物二枚続	文政5～7年(1822～24)頃	●	●
66	「葛飾連額面婦人合 正行母」	岳亭	色紙判摺物	文政5～7年(1822～24)頃	●	●
67	「傾城見立列仙伝 七番の内 王喬」	岳亭	色紙判摺物	文政7年(1824)頃	●	●
68	「傾城見立列仙伝 七番の内 琴高」	岳亭	色紙判摺物	文政7年(1824)頃	●	●
69	「五色番続扇流し」白梅	魚屋北溪	色紙判摺物	文化8～9年(1825～26)頃	●	●
70	「尚齒会番続 牡丹花肖柏」	魚屋北溪	色紙判摺物	文政4～6年(1821～23)頃	●	●
71	「尚齒会番続 俊成」	魚屋北溪	色紙判摺物	文政4～6年(1821～23)頃	●	●
72	「尚齒会番続 小野道風」	魚屋北溪	色紙判摺物	文政4～6年(1821～23)頃	●	●
73	金太郎の猪退治	魚屋北溪	色紙判摺物	文政10年(1827)	●	●
74	「春ノ山又 其一・其二」	魚屋北溪	大短冊判二枚続	文政11～ 13年(1828～30)頃	●	●
75	長生殿	魚屋北溪	大短冊判	天保2年(1831)	●	●
76	「劉邦斬白蛇」	魚屋北溪	色紙判摺物	天保3年(1832)	●	●
77	扇から立ち昇る龍	魚屋北溪	色紙判摺物	天保3年(1832)	●	●
78	新春の辰巳芸者たち	溪斎英泉	色紙判摺物二枚続	天保元～ 3年(1830～32)頃	●	●
79	「勢州二見ヶ浦」	昇亭北寿	横大判錦絵	文化元～ 6年(1804～09)頃	●	●
80	「諸国名所 相州箱根関」	魚屋北溪	横大短冊判錦絵	天保4年(1833)頃	●	●

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
81	(猿橋月夜図)	二代葛飾載斗	大判錦絵	天保5年(1834)頃	●	●
82	「風流夕涼三美人」	菊川英山	大判錦絵三枚続	文化12～ 14年(1815～17)頃	●	●
83	「東すかた源じ合 紅葉賀」	菊川英山	大判錦絵	文政3年(1820)頃	●	●
84	「江戸金龍山浅草寺観世音境内図」	溪斎英泉	横大判錦絵	天保期(1830～44)	●	●
85	「日光山名所之内 素麺之滝」	溪斎英泉	大判錦絵	天保14年～ 弘化3年(1843～46)頃	●	●
86	三代目中村歌右衛門の加藤正清	春好斎北洲	大判錦絵	文政3年(1820)	●	●
87	二代目中村芝翫の犬山道節	歌川貞升	大判錦絵	天保4～9年頃(1833～38)	●	●
88	三代目尾上菊五郎の幽霊薄雲	歌川貞広	大判錦絵	天保12年(1841)	●	●

## 5 / 北斎の錦絵世界

89	「風流なくてなぐせ」遠眼鏡	葛飾北斎	大判錦絵	享和年間(1801～04)	●	●
90	「鶺鴒 白粉花」	葛飾北斎	中判錦絵	天保5年(1834)頃	●	●
91	「富嶽三十六景 凱風快晴」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
92	「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
93	「富嶽三十六景 山下白雨」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
94	「富嶽三十六景 甲州石班沢」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
95	「富嶽三十六景 遠江山中」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
96	「富嶽三十六景 常州牛堀」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
97	「富嶽三十六景 駿州江尻」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保2年(1831)頃	●	●
98	「富嶽三十六景 隅田川関屋の里」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保3～5年(1832～34)頃	●	●
99	「富嶽三十六景 礪川雪ノ旦」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保3～5年(1832～34)頃	●	●
100	「富嶽三十六景 甲州三坂水面」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保3～5年(1832～34)頃	●	●
101	「富嶽三十六景 東海道程ヶ谷」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保3～5年(1832～34)頃	●	●
102	「富嶽三十六景 江戸日本橋」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保3～5年(1832～34)頃	●	●
103	「富嶽三十六景 諸人登山」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
104	「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
105	「諸国名橋奇覧 すほうの国きんたいはし」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
106	「諸国名橋奇覧 東海道岡崎矢はきのはし」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
107	「諸国名橋奇覧 ゑちぜんふくるの橋」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
108	「諸国名橋奇覧 かうつけ佐野ふなはしの古づ」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●
109	「諸国名橋奇覧 かめみど天神たいこばし」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	●

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
110	「諸国瀧廻り 木曾海道 小野ノ瀑布」	葛飾北斎	大判錦絵	天保4年(1833)頃	●	
111	「諸国瀧廻り 和州吉野 義経馬洗滝」	葛飾北斎	大判錦絵	天保4年(1833)頃		●
112	「諸国瀧廻り 東海道坂ノ下 清滝くわんおん」	葛飾北斎	大判錦絵	天保4年(1833)頃	●	
113	「雪花月 吉野」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保4年(1833)頃		●
114	「詩哥写真鏡 融大臣」	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	
115	「詩哥写真鏡」雪中人馬	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃		●
116	「詩哥写真鏡 李伯」	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	
117	「詩哥写真鏡 木賊苺」	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	
118	「詩哥写真鏡 在原業平」	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃	●	
119	「詩哥写真鏡 清少納言」	葛飾北斎	長大判錦絵	天保4～5年(1833～34)頃		●
120	「百人一首うはかゑとき 源宗于朝臣」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保6年(1835)頃	●	●
121	「百人一首乳母か絵とき 参議篁」	葛飾北斎	横大判錦絵	天保6年(1835)頃	●	●
122	「鬼児嶋弥太郎 西法院赤坊主」	葛飾北斎	大判錦絵	天保4～6年(1833～35)頃	●	●

## 6 / 幕末歌川派の隆盛

123	「役者はんじ物」四代目瀬川路考	歌川国貞	大判錦絵	文化9年(1812)	●	
124	「当世三十式相 りこう相」	歌川国貞	大判錦絵	文政4～5(1821～22)年頃		●
125	「江戸八景 花やしき 秋月」	歌川国貞	大判錦絵三枚続	文政6～8年(1823～25)頃	●	
126	「風俗三人生酔」	歌川国貞	団扇絵判錦絵	天保元～ 3年(1830～32)頃	●	
127	お齒黒をつける女	歌川国貞	団扇絵判錦絵	天保元～ 3年(1830～32)頃		●
128	羽子板 五代目市川海老蔵の曾我五郎	歌川国貞	色紙判摺物	天保4年(1833)頃	●	●
129	小柳常吉、秀の山雷五郎、荒馬吉五郎	三代歌川豊国 (歌川国貞)	横大判錦絵六枚続	天保15年(1844)頃		●
130	「今様見立士農工商之内 職人」	三代歌川豊国 (歌川国貞)	大判錦絵三枚続	安政4年(1857)	●	●
131	「今様見立士農工商之内 商人」	三代歌川豊国 (歌川国貞)	大判錦絵三枚続	安政4年(1857)	●	●
132	「市川海老蔵 武蔵坊弁慶 寿海老人白猿」	三代歌川豊国 (歌川国貞)	大判錦絵	万延元年(1860)	●	●
133	「風俗女水滸伝 百八番之内」林冲	歌川国芳	色紙判摺物	文政11年(1828)頃	●	●
134	「摂州大物浦平家怨霊顕る」囃」	歌川国芳	大判錦絵三枚続	天保13年(1842)頃	●	●
135	「亀喜妙々」	歌川国芳	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)	●	●
136	鴛鴦	歌川広重	大短冊判錦絵	天保3～6年(1832～35)頃	●	●
137	「牡丹花富貴者也」牡丹に孔雀	歌川広重	大短冊判錦絵	天保3年(1832)頃	●	
138	太蘭に白鷺	歌川広重	中短冊判錦絵	天保3～6年(1832～35)頃		●

番号	作品名	絵師	判型・形態	時代	前期	後期
139	「東海道五拾三次之内 沼津 黄昏図」	歌川広重	横大判錦絵	天保5～6(1834～35)年頃	●	
140	「東海道五拾三次 蒲原 夜之雪」	歌川広重	横大判錦絵	天保5～6(1834～35)年頃		●
141	「東海道五拾三次之内 浜松 冬枯ノ図」	歌川広重	横大判錦絵	天保5～6(1834～35)年頃	●	
142	「東海道五拾三次之内 御油 旅人留女」	歌川広重	横大判錦絵	天保5～6(1834～35)年頃		●
143	「東海道五拾三次之内 赤阪 旅舎招婦ノ図」	歌川広重	横大判錦絵	天保5～6(1834～35)年頃	●	
144	「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」	歌川広重	横大判錦絵	天保7年(1836)頃	●	●
145	「東海道五拾三次之内 亀山 雪晴」	歌川広重	横大判錦絵	天保7年(1836)頃		●
146	「京都名所之内 嶋原出口之柳」	歌川広重	横大判錦絵	天保5年(1834)頃	●	
147	「近江八景之内 堅田落雁」	歌川広重	横大判錦絵	天保5年(1834)頃		●
148	「木曾海道六拾九次之内 四十六 中津川」	歌川広重	横大判錦絵	天保8～9年(1837～38)頃	●	
149	「木曾海道六拾九次之内 四拾七 大井」	歌川広重	横大判錦絵	天保8～9年(1837～38)頃		●
150	「木曾海道六拾九次之内 五拾八 垂井」	歌川広重	横大判錦絵	天保11～ 12年(1840～41)頃	●	
151	「東都名所 浅草金龍山年ノ市」	歌川広重	横大判錦絵	天保11～ 13年(1840～42)頃		●
152	「六十余州名所図会 出雲 大社ほとほとの図」	歌川広重	大判錦絵	嘉永6年(1853)	●	
153	「六十余州名所図会 阿波 鳴門の風波」	歌川広重	大判錦絵	安政2年(1855)		●
154	「名所江戸百景 目黒 太鼓橋夕日の岡」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)		●
155	「名所江戸百景 上野山内月のまつ」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)		●
156	「名所江戸百景 月の岬」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)	●	
157	「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)	●	●
158	「名所江戸百景 真崎辺より水神の森内川関屋の里を見る図」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)		●
159	「名所江戸百景 王子装束ゑの木大晦日の狐火」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)		●
160	「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)	●	●
161	「名所江戸百景 京橋竹がし」	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)		●
162	「名所江戸百景 両国花火」	歌川広重	大判錦絵	安政5年(1858)	●	●
163	「風流源氏つくだ」	三代歌川豊国(国貞)・ 歌川広重	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	●	
164	「諸国名所百景 周防岩国錦帯橋」	二代歌川広重	大判錦絵	安政6年(1859)	●	●
165	「諸国名所百景 佐渡金山奥穴の図」	二代歌川広重	大判錦絵	安政6年(1859)		●
166	「諸国名所百景 対州海岸」	二代歌川広重	大判錦絵	万延元年(1860)		●